

テスト対策 (高2)

① すべての実数  $x$  について  $f(x) = x + 2 \int_0^1 f(t) dt$  を満たす関数  $f(x)$  を求めよ。

② (1) 関数  $f(x) = \int_a^x (t^2 + 2t - 3) dt$  の極値と、それを与える  $x$  の値を求めよ。

(2)  $\int_a^x f(t) dt = x^3 - 6x^2 + 12x - 8$  のとき、関数  $f(x)$  と定数  $a$  の値を求めよ。

③ (1) 曲線  $y = x^3 - 4x$  と曲線  $y = 3x^2$  で囲まれた図形の面積を求めよ。

(2)  $f(x) = x^3 + 2x^2 - 5x - 6$  とし、曲線  $y = f(x)$  上の点  $(1, f(1))$  における接線を  $\ell$  とするとき、曲線  $y = f(x)$  と接線  $\ell$  で囲まれた図形の面積を求めよ。

④ 放物線  $y = 3x - x^2$  と  $x$  軸で囲まれた部分の面積を直線  $y = kx$  が 2 等分するように、定数  $k$  の値を定めよ。

⑤ 放物線  $y = x^2$  と、点  $(1, 2)$  を通る直線で囲まれた部分の面積  $S$  が最小になるとき、その直線の方程式を求めよ。

テスト対策 (高2)

- 6 放物線  $y = -x(x-2)$  を  $C_1$ 、放物線  $y = x(x-2)$  を  $C_2$  とし、直線  $y = tx$  を  $\ell$  とする。 $\ell$  と  $C_1$ 、 $C_2$  との原点以外の交点の  $x$  座標をそれぞれ  $\alpha$ 、 $\beta$  とする。ただし、 $0 < t < 2$  とする。
- $\alpha$ 、 $\beta$  を  $t$  を用いて表せ。
  - $C_1$  と  $\ell$ 、 $C_2$  と  $\ell$  とで囲まれる部分の面積をそれぞれ  $S_1(t)$ 、 $S_2(t)$  とするとき、 $S_1(t)$  を求めよ。
  - $S_1(t)$  と  $S_2(t)$  の比が  $1:8$  となるとき、 $t$  の値を求めよ。

- 7 放物線  $L: y = x^2$  と点  $R\left(0, \frac{5}{4}\right)$  を中心とする円  $C$  が異なる 2 点で接している。ただし、 $L$  と  $C$  が点  $P$  で接しているとは、 $L$  と  $C$  が点  $P$  を共有し、さらに  $L$  と  $C$  が点  $P$  において共通の接線をもつことを意味する。
- 2 つの接点の座標を求めよ。
  - 円  $C$  の方程式を求めよ。
  - 2 つの接点を両端とする円  $C$  の短い方の弧と  $L$  とで囲まれる図形の面積を求めよ。

- 8 2 つの放物線  $C_1: y = x^2$  と  $C_2: y = x^2 - 6x + 15$  の共通接線を  $\ell$  とする。
- $\ell$  の方程式を求め、 $C_1$ 、 $C_2$  および  $\ell$  を図示せよ。
  - $C_1$ 、 $C_2$  および  $\ell$  によって囲まれた部分の面積を求めよ。